

平成27年度「提案公募型事業」申請書類(2)
< 受託申請書 >

ふりがな 団体名	みんなのハーブ						
ふりがな 代表者名	ますだ ひろゆき 増田 裕介						
募集期間 (該当を○で囲む)	第1期 / 第2期						
事業の分野・テーマ (該当に●印・複数可)	<input type="radio"/>	【○】心地よく安心な港まちで暮らす					公募要領の 「2委託対象 事業」を参照
	<input type="radio"/>	【△】魅力的でにぎやかな港まちに集う					
	<input type="radio"/>	【□】みんなと港まちを創る					
提案事業名	ハーブロードをつくろう						
希望金額=A ※5ページ・6ページの Aと同額を記入	2	8	5	4	5	0	円
期間 (準備～事業終了日)	平成27年11月1日 ~ 平成28年2月28日						

【提案事業の計画】 ※ 簡潔かつ具体的に記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果上記で選択した事業の分野・テーマ(○・△・□)について、具体的にどのような目的を持ち、どのような成果を見込む事業であるか、詳細に記入。

【○】心地よく安心な港まちで暮らすというテーマに基づき

地域の公共空間の中に、地元住民が中心となってハーブロードをつくり、育てていく事業の始動を目的に応募しました。本事業を通して、互いに疎遠になりがちな近隣住民の交流の機会をつくり、互いの顔が見えて安心して暮らせる地域づくりにつなげたいと考えています。

具体的には、船だまりエリアの北側にある防潮壁下の植栽帯にハーブを植え、育てていきます。地域住民が中心となって造成し育成していくハーブロードづくりの活動を通し、美しい景観づくりと地域住民の交流の機会づくりをめざします。

将来的には、西築地学区の新たな名所になるような場づくりを目指し、道行く方々にも楽しんで頂けるようにしていきます。また、跳ね上げ橋も近いため、港まちを散策する来訪者の方々にも楽しんでいただけるように工夫していきたいと考えています。

(2) 事業の概要

私たちは、今年の春から夏にかけて、名古屋市、名古屋港管理組合、港まちづくり協議会の協力をいただいて船だまりエリアの北側防潮壁に這っていたツタ植物を撤去しました。成長した直物が、防潮壁の劣化を促進する、落下してきて危険、景観を損ねているなどの問題があったためです。

おかげさまで、それらの問題は解決しましたが、現在は、植栽帯の土がむき出しで、雨が降ると流れ出す、エノコロ草等の雑草が無尽蔵に生えるなどの新たな問題が見られます。そこで、今回は、提案公募事業を通して、このエリアをハーブガーデンとして整備し、地域の皆さんに親んでもらえる場所にしていこうと考えています。

(3) 事業の具体的な内容と方法〔内容、実施日・実施場所、想定参加者等〕

1. 内容

① ハーブガーデンづくり準備編 (メンバーと有志で実施)

> 植栽帯に石灰を散布し、土を壁側に寄せるようにして土をならす。

② ハーブガーデンづくり実施編

> 集まっていたいただいた近隣住民を対象とする方々とハーブ苗を定植する。

③ ハーブガーデンづくり育成編 (メンバーと有志で継続的に実施)

> 水やりと草抜きを、週1回1時間程度を目安に実施する。

2. 実施日・実施場所(屋外で実施する場合は、雨天時の対応も記入してください。)

① ハーブガーデンづくり準備編

実施予定日: 11月上旬

実施場所: 船だまりエリア北川防潮壁植栽帯

雨天中止とし振替日を設定

② ハーブガーデンづくり

実施予定日: 11月中旬

実施場所: 船だまりエリア北川防潮壁植栽帯

雨天中止とし振替日を設定

③ ハーブガーデンづくり育成編

実施予定日: 11月下旬～2月下旬

実施場所: 船だまりエリア北川防潮壁植栽帯

雨天中止とし振替日を設定

3. 想定参加者人数・参加者層

① ハーブガーデンづくり準備編

> 5名+お手伝いできる方々

② ハーブガーデンづくり実施編

> 5名+50名

③ ハーブガーデンづくり育成編

> 5名+お手伝いできる方々

※参加者の想定は、幅広い年齢層を対象とし、近隣住民を中心に学区全体へも広く呼びかける。
学区外の参加者の申し込みもあれば受け付ける。

(4) 広報手段

- チラシを作って、マンションや町内で回す。
- 学区連絡協議会で告知をさせていただく。

(5) 事業のスケジュール(準備～実施～実施後の実施運営スケジュール)

- ①草取り等を行いながら、通りすがりの方々に口コミで広報をはじめ
- ②契約締結日より広報ツールを作成し、近隣住民への呼びかけをスタートさせる予定
- ③11月上旬にガーデンづくり準備編を予定
- ④11月中旬にガーデンづくり実践編を予定
- ⑤11月中旬以降の水やりを定期的実施する予定

(6) 事業の運営体制(スタッフの役割・人数や委託外注の活用等による運営体制、地域との連携など)

- 事務局業務
全体統括(1名)増田 裕介
備品担当(2名)チャンドラー・ジェシ & 聖美
植栽担当(1名)島崎愛介
広報担当(2名)五十嵐 三加子、山澤 登
- 準備進め方に関しては、名古屋市港土木事務所、名古屋港管理組合総合開発室のアドバイスをいただく。

【事業のアピール】

次の各項目は審査基準と同じで、審査の判断材料となります。事業のアピールポイントを具体的に箇条書きで記入して下さい。(公募要領の12の審査基準の欄を参照してご記入ください。)

(1) 実現可能性

ツタ植物がなくなり、既にきれいになっている該当箇所のごことは、近隣住民の間では既に良く知られており、好意的に受け取られており、魅力アップにつながることであれば、協力も得られやすいと考えます。また、名古屋市港土木事務所、名古屋港管理組合、さらには港まちまちづくり協議会には、既に多くのご協力とアドバイスをいただいているため、実現可能性も高いと考えます。

(2) 積算の妥当性

対象箇所の植栽帯は、現在は土がむき出しの状態であり、このまま放置しておけば、雑草が生えてしまい、ゴミが捨てられ、景観が荒れてしまうことが予想されます。それを戻すには、さらなるコストがかかると考えられます。今出来ることを行うことを地域の力で行う方が賢明です。

また、必要な備品、ハーブの苗等は、基本的に趣旨をご理解いただいた上で、地元の商店から安価に購入できるように調整しました。スタッフの人件費は計上しておらず、ボランティアによる運営とし、予算を抑える努力をしています。

(3) 公益性・社会貢献性

今回の取り組みは、地域の景観づくりを通して、地域住民の交流をはかり、その成果をより広く地域社会の中に還元していくことを目指しています。その意味で、公共性も高く、社会貢献性も高い事業だと考えられます。

(4) テーマとの整合性

地域の人々が憩い癒される空間を、地域住民自らがつくり出すことは、より心地よく安心な暮らしを形成していくことにつながっていくと考えます。今回の事業は、まさしくテーマに合致するものです。

(5) 将来性

ハーブが生育し、ハーブロードが完成すれば、それらのハーブを活用する新たな取り組みも考えられますし、江川線中心に展開している「みなとまちガーデンプロジェクト」との連携も想定できます。ハーブロードを通して、様々な交流の機会が生まれると考えられます。



(1) 支出の部

項目	金額(円)							
①外部講師謝金			2	0	0	0	0	円
②旅費交通費				1	5	0	0	円
③会議費			1	2	5	0	0	円
④物品購入費		2	1	2	4	5	0	円
⑤借上料				2	0	0	0	円
⑥保険料			2	5	0	0	0	円
⑦人件費								0 円
⑧委託外注費								0 円
⑨通信費				1	0	0	0	円
⑩印刷製本費				9	0	0	0	円
⑪事務費等				2	0	0	0	円
総支出合計=A (港まちづくり協議会からの委託契約金額合計) (1ページのAと同額かご確認ください)		2	8	5	4	5	0	円

- ※ 参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当される予定の品目は入れないでください。
- ※ 参加費で充当される予定の品目は、(様式1)の【徴収される参加費に相当する事業費】に計上してください。

(2) 対象経費明細 ※対象経費明細のエクセル形式(様式2)の使用も可能です。

項目	経費の内訳 人数、単価、数量、回数等の明細を具体的に記入してください。
①外部講師謝金	外部講師(ガーデニング、園芸) 5,000円×2人×2回
2 0 0 0 0 0 円	
②旅費交通費	物品買出しガソリン代(500円/回×3回)
1 5 0 0 0 0 円	
③会議費	会議費(500円)×5人×5回
1 2 5 0 0 0 円	
④物品購入費	レイキ:1700円×5本、移植スコップ:200円×50本、平スコップ:1500円×1本 苗:216円×600個、バケツ:500円×2個、カート:6000円×1台 軍手:12双:300円×5、カキガラ石灰:200:950円×5袋、お茶:150円×100本 じょうろ(大):800円×3個、ビニル手袋(LM):100円×10個 案内・銘柄看板材料:15,000円、土止め柵:108円×150個
2 1 2 4 5 0 0 円	
⑤借上料	水道代 500円×4ヶ月
2 0 0 0 0 0 円	
⑥保険料	ボランティア保険(250円×50人×2回:のべ100人)
2 5 0 0 0 0 円	
⑦人件費	0 円
0 円	
⑧委託外注費	0 円
0 円	
⑨通信費	電話代(10円/分×10分×10回) 参加申し込み、確認、連絡に使用
1 0 0 0 0 0 円	
⑩印刷製本費	チラシ印刷費(500部×10円)、 配布資料印刷費(50名×4ページ×10円/枚×2回)
9 0 0 0 0 0 円	
⑪事務費等	文房具代(ノート、名札、コピー用紙など) 2,000円、
2 0 0 0 0 0 円	
総支出合計=A	1ページ・5ページのAと同額かご確認ください
2 8 5 4 5 0 0 円	